

<h1>お〜い</h1>	平成28年	181	
	月刊	11	月号
	「お〜い」編集委員会		
発行	品川区西大井 4-1-8 大井第三地域センター内 ☎ 3773-2000		

大井第二・第三地区合同総合防災訓練を行いました

9月25日(日)西大井広場公園にて、「大井第二・第三地区合同総合防災訓練」が行われました。この訓練は、緊急地震速報により、東京都に震度6強の地震が5秒後に発生するという想定で行いました。各家庭での火の元確認や、防災区民組織ごとの安否確認・避難誘導訓練等を行った後に西大井広場に集合し、大井第三地区防災協議会浅見会長の訓練開始宣言により訓練が始まりました。

内容は、模擬倒壊家屋を用いた救助救出訓練 三角巾を使った応急手当訓練 水消火器を用いた初期消火訓練、地震体験車訓練、煙体験およびレスキュー体験訓練 模擬消火栓から放水するスタンドパイプ訓練を中心に行いました。

そして最後には、ミニポンプ隊、区民消防隊、大井消防団による一斉放水です。日々の訓練の成果が発揮され、素晴らしい放水が披露されました。

当日は、大井第二・第三地区の町会や、管内小中学校、警察・消防等関係者を含め、約1400人の方々が参加しました。

災害はいつ起こるか分かりません。日頃の備えや安否確認の方法、防災時の行動について、ご家庭でも再確認してみたいはいかがでしょうか。

(事務局 記)



区内一斉防災訓練が実施されます

実施日：12月11日(日) 午前10時～正午
場所：大井第一小学校、伊藤小学校、富士見台中学校
ウェルカムセンター原・交流施設

各町会で割り当てられた避難所へお越しく下さい。

避難所を体験し、避難所を理解する機会です。ぜひご参加ください。

かなもりよしあき

金森好昭会長

～西大井六丁目町会新会長に就任しました～

私が平成27年度に西大井六丁目の町会長に就いて間もなくのこと、町会連合の会議の席で、私が西六の者と分かったとたん、近隣の他町会の婦人部の方が、「六丁目(旧大井伊藤町)は貧乏町でしたね」と言われてしまいました。

事実、私が子どもの頃、私の母も「この町は貧乏町だ」と言っていたのを今でも覚えています。

しかし、当時、町内の祭りで私達子どもに対して直会(神祭りの後、神饌や神酒のおろし物を参加者で分かち飲食する行事)を設けてくれたのも覚えていて、そのギャップの点が疑問としてありました。後年、私が町会を手伝うようになって判ってきたのは、あの当時この町内には町工場が多く、かつそれらの工場はどこも景気が良く、その工場主が町会を活気あるものにしていただけでした。

時は移り、社会はいろいろな意味で余裕がなくなってきているのが現状で、又町会の高齢化も言われています。しかしここ数年、他から転入してきた若い家族の活躍がこの町内にも目立つようになり、この先、町会をより活気あるものにするには、それらのご家族をはじめとして、皆様の積極的な参加を期待いたします。



道路功労者表彰を受賞しました

大井庚塚町会

品川区のホームページに「道路功労者表彰 - 大井庚塚町会 - 」として載りました。

9月13日(火)、東京都庁都民ホールで道路功労者表彰式が開催され、大井庚塚町会が長年に亘って町内清掃活動に取り組んできたことに対して、日本道路協会より表彰されました。

表彰式は代表者が壇上に上がり、それぞれの功績を説明されて(清掃時の写真がスクリーンに映されました)表彰状と副賞を頂きました。そして写真撮影。銀座通連合会、日本橋北詰商店会、町田市の小山保育園など東京都の各地域のグループ・組織が表彰されました。花壇の手入れをしている、商店街を清掃している、それぞれが道路を清潔に、美しくするために頑張り続けた結果、道路功労者として選ばれました。

全グループ等の表彰が終わると、ボランティア団体活動の発表がありました。日本橋北詰商店会は、町内の自転車不法駐輪の撤去から始まった活動が、商店街全体の美化運動へと発展したとのことでした。大井庚塚町会もたばこのポイ捨てを無くそうとしたことから始まり、毎月の定期的な清掃活動へと進んだのです。

一見簡単な活動のように思える道路功労者でしたが、それぞれが意義のある、長年にわたって継続された活動だったのです。

(大井庚塚町会会長 室伏裕一 記)

